

常任指揮者：ティエリー・フィッシャー

名フィル
Nagoya Philharmonic Orchestra since 1966

THIERRY
FISCHER
Nagoya Philharmonic Orchestra
CHIEF CONDUCTOR

名古屋フィルハーモニー交響楽団

第359回

定期演奏会

春の祭典

Nagoya Philharmonic Orchestra The 359th Subscription Concert The Rite of Spring

2009.4-2010.3シーズン
＜四季シリーズ＞
2009.4-2010.3 Season
"Four Seasons Series"



〔指揮〕ティエリー・フィッシャー
〈常任指揮者〉

Conductor: Thierry FISCHER



〔ピアノ〕北村朋幹*

Piano: Tomoki KITAMURA*

【ストラヴィンスキー三大バレエI】

Stravinsky: The Three Ballets I

ショスタコーヴィチ
祝典序曲 作品96*

D. Shostakovich: Festive Overture, Op.96

※都合により、当初予定しておりましたマルタン作品から変更させていただきます。

モーツァルト

ピアノ協奏曲第9番変ホ長調 K.271『ジュノーム』*

W. A. Mozart: Piano Concerto No.9 in E flat major, K.271 "Jeune femme"*

ストラヴィンスキー
バレエ『春の祭典』

I. Stravinsky: The Rite of Spring

2009 **6.12 (金)** **6.13 (土)**

6:45pm開演 (6:00pm開場)

Jun. 12 (Fri.) 6:45pm

4:00pm開演 (3:15pm開場)

Jun. 13 (Sat.) 4:00pm

愛知県芸術劇場コンサートホール

Aichi Prefectural Art Theater Concert Hall

●主催：名古屋フィルハーモニー交響楽団

●後援：愛知県・愛知県教育委員会・名古屋市・名古屋市教育委員会・財団法人名古屋市文化振興事業団・中日新聞社・中部日本放送

1回券料金(税込)

S席 ¥7,000 A席 ¥6,000 B席 ¥5,000

C席 ¥4,000 D席 完売

Y席 ¥1,000 (24歳以下対象、当日窓口販売のみ)

1回券発売日：2009年2月25日(水)

割引 (名フィル・チケットガイドのみ取扱)

- いきいき割引 — S・A・B・C席を20%割引…65歳以上、障害者手帳をお持ちの方(介添人1名様まで可) 対象
- ユース割引 — S・A・B・C席を20%割引…24歳以下の方(学生・社会人を問いません) 対象 ※大学生協でも取扱
- 車椅子席 — A席を20%割引(¥4,800) ※要事前予約

チケットお申込み・お問合せ

名フィル・チケットガイド
Tel. 052-339-5666

<http://www.nagoya-phil.or.jp/>

名フィル

検索

2010
名古屋
開演
400年

プロフィール



ティエリー・フィッシャー 【指揮】

Thierry FISCHER (Conductor)

名古屋フィルハーモニー交響楽団 常任指揮者



北村 朋幹 【ピアノ】

Tomoki KIZUKA (Piano)

1957年生まれのスイス人指揮者。2008年4月、名フィルの常任指揮者に就任。フルートをオーレル・ニコレに師事し、音楽家としてのキャリアを、ハンブルク州立歌劇場およびチューリッヒ歌劇場の首席フルート奏者としてスタートさせた。チューリッヒでは、ニコラウス・アーノンクールにスコアを学び、強い影響を受ける。30代で、体調不良の指揮者の代役として指揮のキャリアを始め、最初のいくつかのコンサートでは、自身がクラウディオ・アバドの下で首席フルート奏者を務めていたヨーロッパ室内管を指揮。アバドは指揮という自身にとっての新たな才能を励ましてくれた。オランダで経験を積んだ後、英国とヨーロッパの一流オーケストラに出演している。

アルスター管の首席指揮者兼芸術アドバイザーを務めた2001-06年には、ブラハ、ニューヨークにツアーを行ない、BBCプロムスにも出演。シューベルト、メンデルスゾーン、ベートーヴェン、ブラームス、シューマン、オネゲルのツィクルスを指揮している。

BBC ウェールズ・ナショナル管の首席指揮者就任披露公演では、フローラン・シュミット「詩篇47番」を指揮。同曲は英ハイペリオン・レーベルのフランス音楽シリーズ第1弾としてレコーディング。両者は2007年にアメリカ・ツアーを行ない、素晴らしい評価を受けた。

タッチの軽さとテクスチュアの明瞭さが優れた特徴であり、それが彼の独特な解釈をもたらしている。鋭い様式感覚を持ち、バッハ、古典派、初期ロマン派から新ウィーン楽派、フランス印象主義にわたる広範なレパートリーに新鮮なアプローチをもたらしている。

1991年愛知県に生まれる。3歳よりピアノを始め、2003年11月「第57回全日本学生音楽コンクール」名古屋大会ピアノ部門小学生の部第1位。2004年8月「第9回エトリンゲン国際青少年のためのピアノコンクール」A部門（15歳以下）第5位。2005年3月、「第10回浜松国際ピアノアカデミー」に参加、同コンクール第4位。同年6月、茨城県水戸市佐川文庫多目的ホールにて初めてのリサイタルを行なう。8月には第3回東京音楽コンクール第1位、全部門共通の審査員大賞を受賞。2006年7月、彩の国さいたま芸術劇場『ピアノニスト100』シリーズに出演。11月、「第6回浜松国際ピアノコンクール」第3位。2007年には「〈東京の夏〉音楽祭」や「中之島国際音楽祭」に参加。また「ラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャポン〈熱狂の日〉音楽祭」には2007年より毎年出演。2008年8月、第9回シドニー国際ピアノコンクールに最年少で出場、第5位と3つの特別賞を受賞。12月、彩の国さいたま芸術劇場「ピアノ・エトワールシリーズ」に出演。2009年1月、フランス・パリ市内2ヶ所にてリサイタルを行なう。これまでに、東京響、群馬響の定期公演に出演するほか、大友直人、小林研一郎、円光寺雅彦、キリル・カラビッツ、下野竜也、沼尻竜典、ヤクブ・フルシャ、グロー・ベルク、松尾葉子、ニコラス・ミルトン、山下一史各氏指揮、新日本フィル、日本フィル、読売日響、名フィル、シドニー響、東京フィルなどと共演。また、日本各地でリサイタルを行なう。その他、テレビ朝日系「題名のない音楽会21」、NHK「びあのピアノ」に出演。

愛知県立明和高等学校音楽科2年在学中（2009年4月以降は3年生）。

<四季シリーズ> 聴きどころ

第359回定期演奏会「春の祭典」

ベルリオーズの『幻想交響曲』、ラヴェルの『ダフニスとクロエ』で会場を沸かせた常任指揮者ティエリー・フィッシャーは今季、満を持してストラヴィンスキーの<三大バレエ>を披露する。華の都パリを拠点とした希代の興行師セルゲイ・ディアギレフ（1872～1929）と彼のロシア・バレエ団（バレエ・リュス）がいなければ、近代ロシア並びにフランス音楽は誕生しなかったといっても過言ではない。

鍵盤の新星・北村朋幹とモーツァルトの才気がみなぎる「ジュノーム」も、きっと相思相愛に違いない。

奥田 佳道（音楽評論家）

その他のチケット取扱

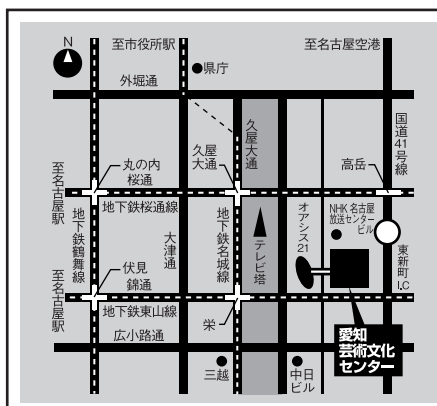
チケットぴあ（Pコード315-590）・・・0570-02-9990
愛知芸術文化センター内プレイガイド・・・052-972-0430
ナディアパークプレイガイド・・・052-265-2015
市内主要プレイガイド、大学生協でも取扱

託児サービス 1名様¥1,000



未就学児童（満1歳以上）対象、要事前予約
お申込み：ポピンズサービス名古屋
Tel. 052-541-2100
（演奏会の3日前く土・日・祝を除く）まで受付

※未就学児童のご入場は、保護者同伴の場合でもご遠慮ください。
※お申込みいただいたチケットのキャンセル・変更は受付いたしておりません。
※やむを得ぬ事情によって、出演者・曲目などを変更する場合がございます。
あらかじめご了承ください。



会場詳細・アクセス情報

愛知県芸術劇場 コンサートホール

☎461-8525

名古屋市中区東横 1-13-2

愛知芸術文化センター 4F

<http://www.aac.pref.aichi.jp/>

●地下鉄東山線・名城線「栄」駅より徒歩2分
●名鉄瀬戸線「栄町」駅より徒歩2分

本紙は、古紙パルプを含む再生紙を使用しています。